

## <ベンチャー／ローバースカウトが世界スカウト環境バッジを取得する場合>

※下記要件にてCS・BS年代のスカウトがバッジを取得することも可能です。

### ①世界スカウト機構が推奨する5つの分野を理解する環境プログラムを企画し実施する。



(例) 地域社会におけるきれいな水と空気の源を調査し、地域と地球環境においてきれいな水と空気が手に入るようにするために、個々人がどのように活動すれば良いかを理解するためのプログラムを企画し、実施する。



(例) 地域社会の自然を調査して、自生の動植物とその生息地に必要なものの繋がり、種の保護のためには人の活動と十分な生息地があることの間にはどのような関連性があるか、生物の多様性に影響を与えている地球の様々な保護問題、といったことを理解するためのプログラムを企画し、実施する。



(例) 人々や広い環境に対する有害物質の影響について、及びその危険性を減らすために、個人、グループ、地域社会がどのようなことができるか、また有害物質が地球環境にどのような影響を与え、地域での活動がどのように地球環境を変えるか、を理解するためのプログラムを企画し、実施する。



(例) 個人・グループ・地域社会・国としての行動と責任の選択がどのように環境に影響を与えていくか、私たちの行動が環境への影響をどのように改善していくか、地域で環境問題を解決していくことがどのように地球の問題に影響を与えるか、を理解するためのプログラムを企画し、実施する。



(例) 環境被害や自然災害にどのようなものがあるのかを知り、その上で、どのように環境被害や自然災害に備えて他の人々を助けるかを考えたり、環境の変化がどのように環境被害や自然災害に影響するのかを説明できるようにするプログラムを企画し、実施する。



### ②今まで学んできたことや地域社会の環境に関連する環境プロジェクトを実施する。



(いずれかを選ぶ)

(A) 団・地区・県連盟が環境プロジェクトを実施する際、その企画・運営に積極的に参画する。

(B) 日本連盟が主催する環境に関するプロジェクトに参加する。当該のプロジェクトを団において実施する際は、その企画・運営に積極的に参画する。

(例) 日本連盟主催「スカウトの日」に、団で行う環境に関するプロジェクトを企画し、その運営に積極的に参画する。



### ④世界スカウト環境バッジが交付される。

③所属隊の隊長が上記を履修したと認証したら、団委員長に交付



ベンチャー／ローバースカウト用バッジ  
(地色ふち色：紫)